

漁海況情報第8報 (2015年11月9日発行)

宮城県水産技術総合センター

連絡先：0225-24-0159

※本報は「<http://www.pref.miyagi.jp/soshiki/mtsc/>」でも公開中です。

1. 海況

本県海域の水温は表面、100m 深とも 142° E 以西の沿岸域で平年並みから 1~2℃低め、142° E 以東の沖合では 1~4℃高めとなっています。

宮城県沿岸から沖合海域の表面水温は、15~21℃台となっており、142° E 以西の沿岸域では平年並みから 1℃低め、142° E 以東では 1~4℃高めとなっています。100m 深水温は 13~16℃台となっており、142° E 以西の沿岸域では平年並みから 2℃低め、142° E 以東では 1~3℃高めとなっています。現在のところ、親潮系冷水は本県海域には達しておらず、一方で沖合から黒潮系暖水が波及しています [P1. 水温水平分布図] [P1. 水温平年偏差図]。

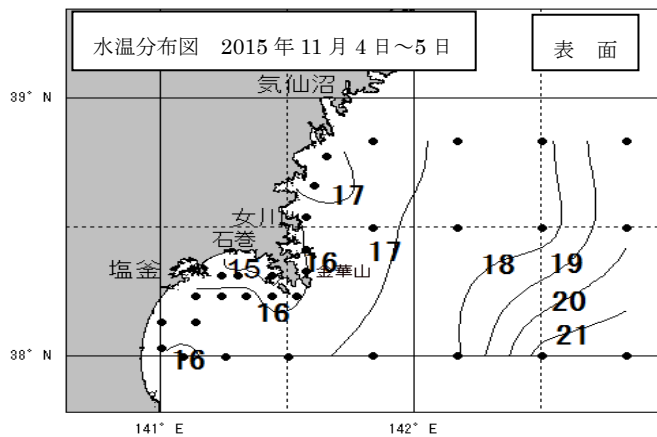
水温鉛直断面図をみると、各ラインとも等温線の間隔が広い成層を形成しています [P2. 水温鉛直断面図]。

(一社) 漁業情報サービスセンター配信の東北海域漁海況情報 (表面水温) によると、親潮第一分枝の先端は釜石沖で停滞しています [P2. 東北海域の海況図：(一社) 漁業情報サービスセンター]。

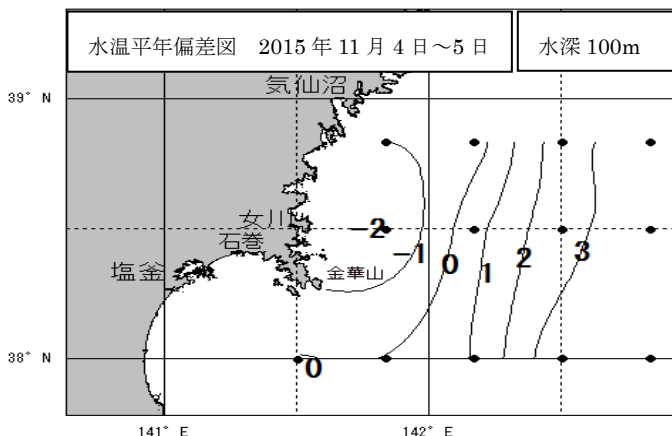
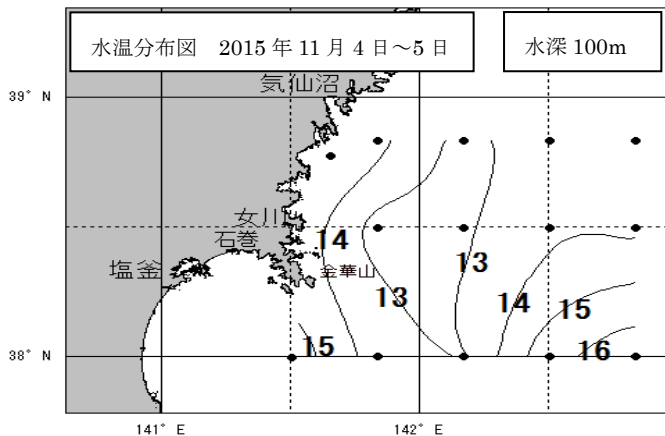
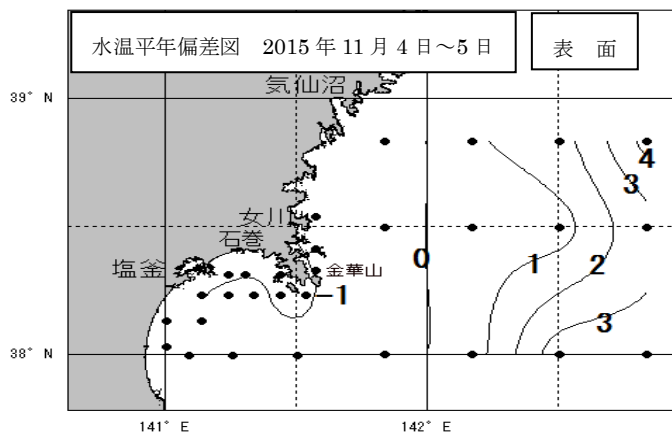
10 月下旬の定地水温は 15 ~17℃台となっています。平年値との比較では、気仙沼(杉ノ下)、江島、田代島及び佐須浜ともに「平年並」となっています [P2. 定地海洋観測結果]。

海底直上水温については、9~17℃台となっており、仙台湾は前年並み、仙台湾外は高めとなっています [P3. 海底直上水温図]。

・水温水平分布図



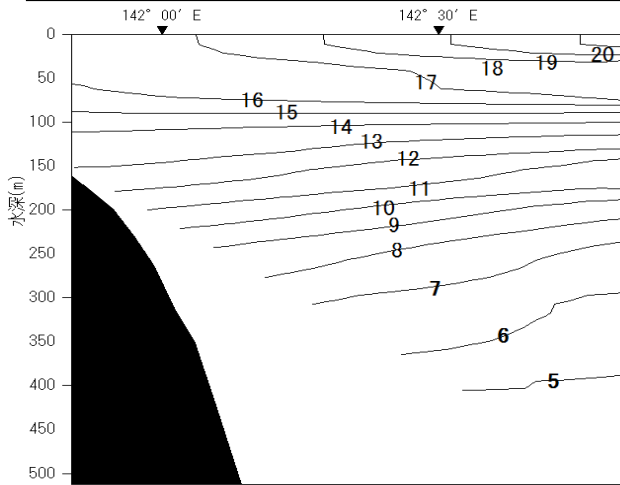
・水温平年偏差図 (現在水温と平年水温との差)



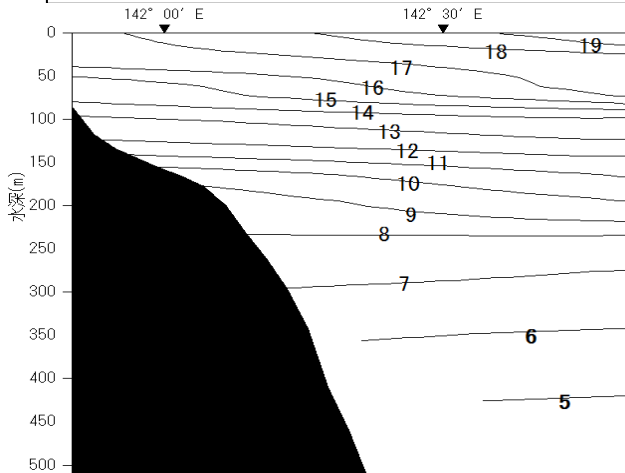
※ 観測はみやしおと開洋が実施しました。

・水温鉛直断面図

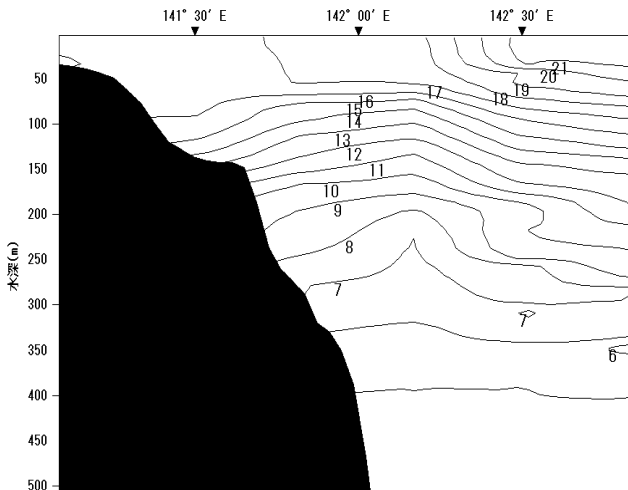
38° 50' Nライン (気仙沼沖合ライン)



38° 30' Nライン (雄勝沖合ライン)

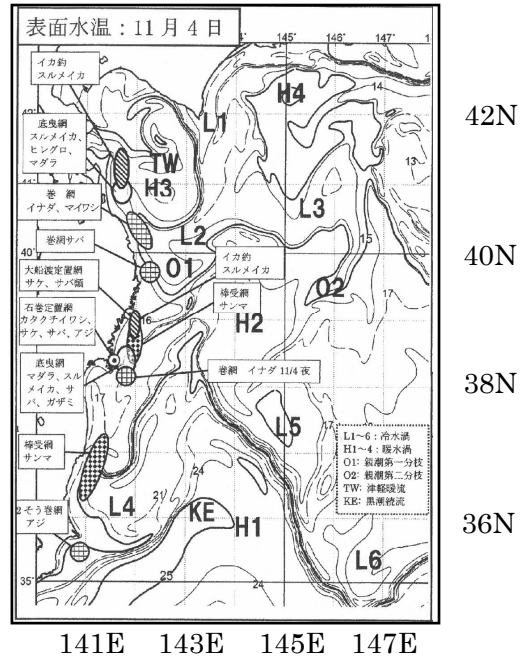


38° 00' Nライン (亶理沖合ライン)



2015年11月4日の東北海域の海況(表面水温)

(一社) 漁業情報サービスセンター

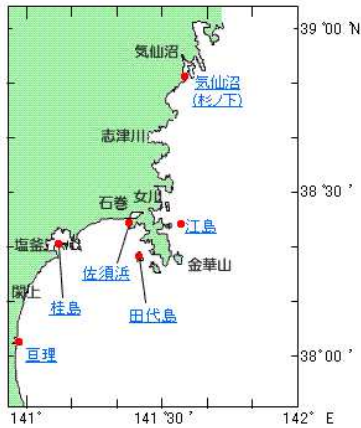


特記事項 (一社) 漁業情報サービスセンター

(11月4日表面水温)

- ・親潮第一分枝(O1)の14°C台先端は釜石沖で停滞、15~16°C台の混合水が三陸沖~常磐北部沿岸に分布。
- ・第二分枝(O2)の14°C先端は釜石沖145°E付近にあり、15~16°Cの混合水は鹿島沖まで南下。
- ・黒潮(KE、24~25°C台)は145°~144°Eを常磐沖まで北上後、大きく蛇行して東進。
- ・北上暖水(17~23°C台)は142~144°Eを久慈沖まで北上。
- ・常磐南部~房総沿岸に18~19°C台に暖水が分布。

・ 定地海洋観測



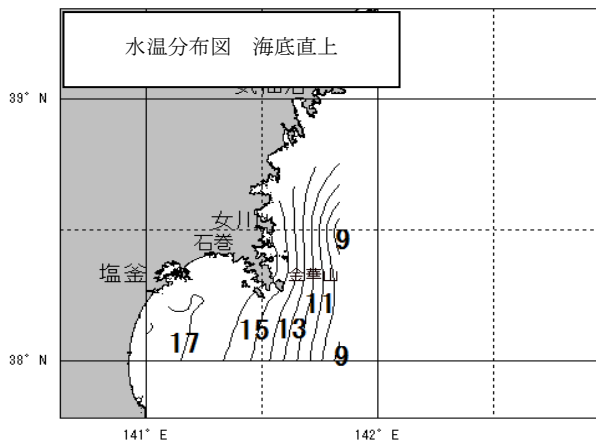
観測点	10月下旬		平年差	前年差
気仙沼(杉ノ下)	16.4 °C	平年並み	-0.6 °C	-0.7 °C
江島	17.1 °C	平年並み	-0.6 °C	-0.3 °C
佐須浜	17.1 °C	平年並み	-0.3 °C	0.0 °C
桂島	15.8 °C	-	-	-1.5 °C
亘理	16.8 °C	-	-	-0.8 °C

※田代島は自動観測装置による観測を中断しています。
 ※平年差：気仙沼(杉ノ下), 江島 (30年), 佐須浜 (10年)
 桂島 (平成24年3月から観測開始)
 亘理 (平成24年10月から観測開始)

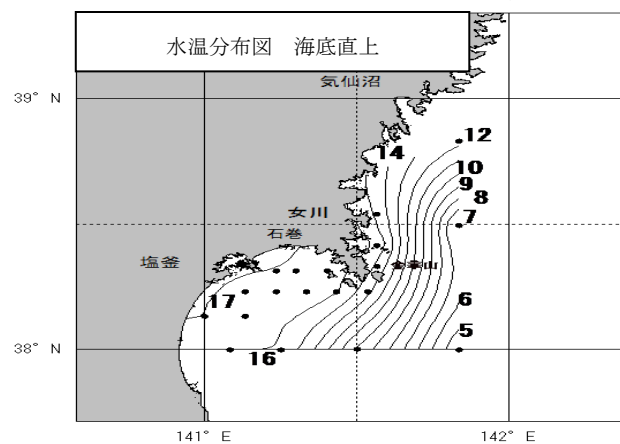
※定地海洋観測結果は、<http://www.miyagi-suisan-navi.jp/> でも公開中です。

・ 海底直上水温図

・ 海底直上水温(2015年 11月 4日～5日)

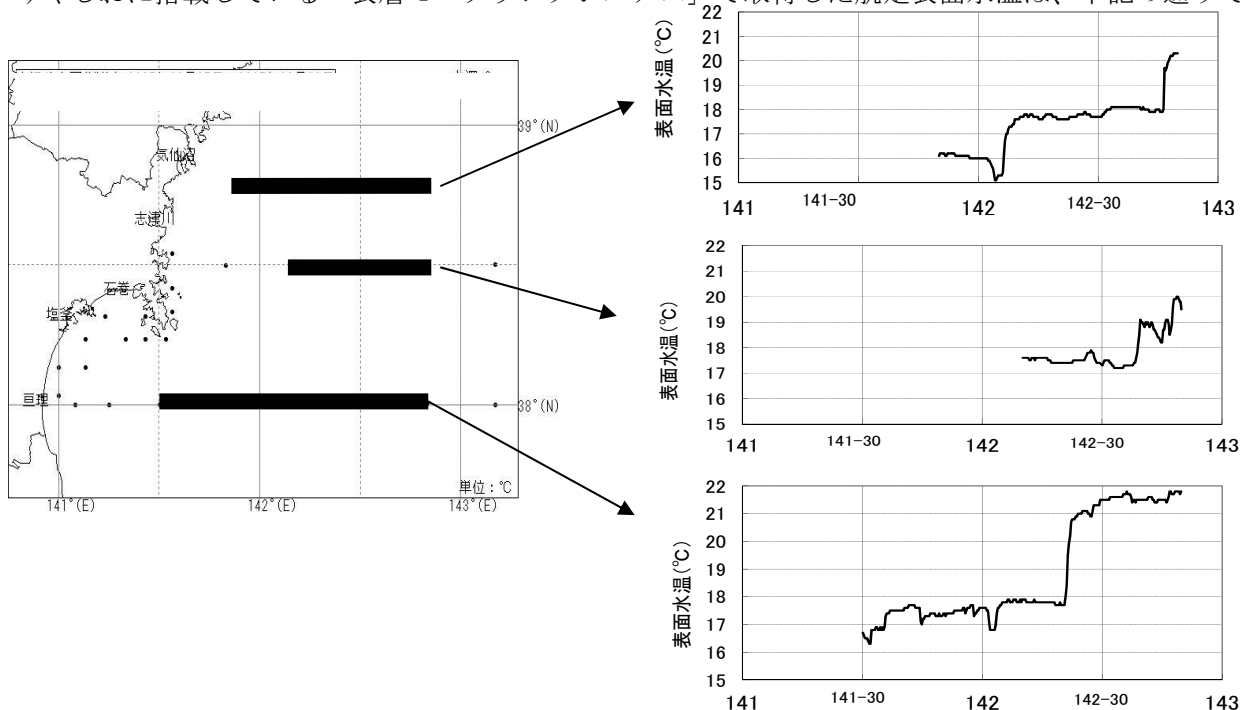


・ 海底直上水温(2014年 11月 4日～6日,10日)



2. 表層水温情報

みやしおに搭載している「表層モニタリングシステム」で取得した航走表面水温は、下記の通りです。



3. 漁況

平成 27 年 10 月の県内魚市場における主要魚種の水揚量は以下のとおりです。

前年比増：マイワシ、カタクチイワシ、ブリ、マアジ、サワラ、ヒラメ、マコガレイ

前年比減：カツオ、ビンナガ、クロマグロ、メバチ、サバ類、サンマ、スルメイカ、ヤリイカ、マダラ、スケトウダラ、マアナゴ、マガレイ、ババガレイ、シロサケ

主要魚種の県内10魚市場水揚量(集計期間:平成27年10月1日~10月31日)

単位:トン												
	沖底	小底	旋網	サンマ棒受	竿釣	定置網	刺網 全漁法	イカ釣り	延縄	その他	総計	前年比
カツオ					915				0	1	916	58%
ビンナガ					1				137	1	139	90%
クロマグロ(メジ含む)						1			1	2	5	54%
メバチマグロ(ダルマ含む)					1				84	2	88	15%
マイワシ			86			34				50	170	246%
カタクチイワシ						303				20	323	207%
サバ類	172	3	2,202			145				10	2,532	41%
サンマ				9,631		0				13	9,644	54%
ブリ	3	4	1,218			257	1			6	1,488	167%
マアジ	15	2	0			58	1			9	84	239%
サワラ	0	0	0			66	2		0	1	69	683%
スルメイカ	1,167	0	0			2		11		2	1,183	95%
ヤリイカ	23	4	0			5				1	33	38%
マダラ	76	0				0			1	2	79	11%
スケトウダラ	6	0				0	0			4	10	17%
マアナゴ	21	13				0				20	53	82%
ヒラメ	118	76				4	3			6	207	165%
マコガレイ	60	45				0	1			1	107	666%
マガレイ		4				0	0			2	6	7%
ババガレイ	6					0	0			0	7	23%
シロサケ	78	3				919	314			1064	2,378	81%

※宮城県総合水産行政情報システムによる集計(暫定集計値)
※空欄は水揚げがないことを示し、0は1トン未満の水揚げを示す。

4. 大型クラゲ情報

(一社)漁業情報サービスセンターによると(<http://www.jafic.or.jp/kurage/index.html>)、これまでの出現状況、過去の出現パターンなどから、まとまった出現の可能性はほぼないと推定されています。韓国沿岸でも減少傾向となっています。(11月5日)。本県調査船調査においても出現は確認されていません。

5. 調査船運航計画

みやしお	
11月9日 ~ 12月7日	ドック

開 洋	
11月10日 ~ 11月11日	刺網調査
11月16日	ヒラメ稚魚調査
11月18日 ~ 11月19日	マアナゴ漁獲調査
11月24日 ~ 11月25日	刺網調査

※ 流向流速情報は機器調整のため、今回は掲載していません。